

2024 年度第 1 回おおぶ文化交流の杜運営協議会

日時： 2024 年 5 月 23 日（木）14：00～16：00

場所： おおぶ文化交流の杜 2 階会議室 3

出席者： 委員 7 名／大府市（田中文化スポーツ交流課長・細谷文化振興係長）事務局（JTB コミュニケーションデザイン：以下 JCD 総合館長松井・文化交流部門マネージャー森・和田 図書館流通センター：以下 TRC 図書館館長村上・図書館部門マネージャー小倉）

発言者

議事録

事務局 本日はお忙しい中お集まり頂き、ありがとうございます。

2024 年度第 1 回おおぶ文化交流の杜、運営協議会を始めさせていただきます。

司 会 アローブも開館 10 周年の節目を迎えていますが、日々順調に運営していると聞いております。

本日は文化部門・図書館部門の昨年度下期報告と、今年度事業計画案、次期 5 年間の第 3 期おおぶ文化交流の杜中期事業計画について議論して頂きたいと思っています。

忌憚のないご意見をお願いします。本協議会の規約に則り、委員過半数の出席の為会議成立となります。

～2024 年度下半期文化交流部門より説明～

司 会 ご意見ご質問などお願いしたい。

B 委員 昨年オリーブの講座があった。事業とレストランが関連していて、すごくいい取り組みと思うが、下期は同様の事業は実施されたか。

J C D カフェとの連携という意味では、小学生向けの体験学習プログラム「杜の学校」で、12 月に「あいちの伝統野菜を収穫&試食会」を実施した。そのプログラムでは畑での収穫体験と、カフェオムレットでの野菜ソムリエによる説明やクイズ、野菜を使ったスイーツの試食を行ったが、さらに大人向けで別途開催した「あいちの伝統野菜で作るキムチ作り講座」では、先程の杜の学校で子どもたちが収穫したあいちの伝統野菜である宮重大根を使って、韓国伝統文化のキムチづくりを体験した。これらの体験を通じて「韓国文化」や「あいちの伝統野菜」への理解が深まったと思う。いろいろな組み合わせで、相乗効果によって価値が高まるようなことを今後も進めていきたい。

B 委員 今後もいい内容の取り組みを期待する。

J C D 承知した。

E 委員 事業参加者の入場の約 9 割のお客様が電子チケットを利用されスムーズに入場できたり、申し込みが抽選となる場合はメールでの当選発表や、キャンセルが出た場合の繰り上げ当選通知なども工夫がされていていい取り組みだ。

せっかくのいい内容の講座を見たい方に見て頂く工夫がされていていい取り組みだ。

J C D こども向けのイベントは、スマートフォンに慣れた若い世代が申し込んだり参加されるの

で、電子チケットの購入や入場手続きはスムーズだ。クラシック系のコンサートは中高年の方が多く傾向だが、最近は電子チケットにも慣れてきたように感じている。

司 会 その他質問はないか。

D 委員 「HANDSIGN ライブ」の報告書にある「こころ羽プロジェクト」とはどのようなプロジェクトか。

J C D JCD で社会貢献事業として昨年度取り組んだプロジェクトである。内容は「あしなが育英会」や「むすびえ」などの団体とタイアップして、様々な事情からコンサートなどに参加できない方々を無料招待しようという取り組みだった。告知をするのに社会福祉協議会にボランティア団体を紹介していただいたり、千種ろう学校の東浦校舎や本校へ行って事業の説明やチラシを配布いただいた。

D 委員 「むすびえ」さんとは、母子家庭に育ったサッカー選手の長友選手からの寄付をいただくとくなど連携している。今年も同様の計画があればぜひ連携いただきたい。

J C D 今年度はまだ計画できていないが非常にいいご提案なので検討したい。

D 委員 ぜひ検討ねがいたい。

J C D 承知した。

～2024 年度下半期図書館部門より説明～

司 会 ご意見ご質問などお願いしたい。

E 委員 図書館講座で人気のある講座はすぐに満員になってしまうが、何か対策・工夫はできないか。サークルや団体の知人が多く申込みされてすぐに満席になることがたびたびある。いい講座なのでもっと多くの新規参加の方に参加してほしいと思っている。
例えば、サークルや団体の知り合いの方には午前中のリハーサルに参加頂き、午後の本番は新規の方に参加してもらうなど工夫が必要ではないか。もっと多くの方に参加いただき、新しいファンを増やしてほしい。

T R C 人気の講座は回数を増やして実施している。リハーサルを見て頂くなどのご提案は検討したい。次回からは多くの方が参加頂けるよう工夫したい。

E 委員 小中学校からのチラシデータ配信（C4th：シーフォース）について、大府市の小中学校では保護者に連絡する際に利用するアプリがある。紙ではなくデータでお知らせを配布している。例えば今後の手話講座を開催するのであれば、小学校では「福祉実践教室」で手話を習う授業があるので、「学校で習ったのでぜひ参加してみたい」と興味を示す子どもがいると思う。小中学校からのデータ配信 C4th を利用して講座の情報を配信するなど新しい方法を試してみてはどうか。

社会福祉協議会に問い合わせをすると、どこの学校の何年生が手話を習っているかの情報を持っているので、情報交換を行うとよい。

司 会 いい情報だ。

T R C 参加者のすそ野を広げることを課題と感じているので、いかに新しい参加者を取り込むのか前向きに考えていきたい。

～第3期おおぶ文化交流の杜中期事業計画「あしたの杜」文化交流部門の説明～

- 司 会 文化交流部門にそれぞれこれまでの5年間の振り返りと、これからの5年間の方向性を説明していただいた。ご質問ご意見があれば伺いたい。
- 司 会 SNSの回数を増やすとあるが、誰が発信をしているのか。また、発信は育み隊や市民と一緒に発信するのは困難か。
- J C D SNSの発信は、イベント企画、市民交流、文化・学習など各事業を担当している担当者が発信をしている。おもにホールでのコンサートや文化講座などの情報を発信している。また、発信した内容は公式な情報となるので、内容をチェックするなどの管理が必要だ。市民の方にはお願いするのは難しい状況だ。
- 司 会 承知した。
- B 委員 文化交流部門において、市民講座や文化イベントの告知について、SNSなどで情報発信されているが見落としとして後で知る事がある。もしポスターなど紙の媒体があれば私自身でも協力できると考えている。
- J C D 大変ありがたい。ぜひ情報発信のご協力を賜りたい。
- 司 会 市民に広く情報発信ができる事はいい事だ。ぜひご協力をおねがいしたい。

～第3期おおぶ文化交流の杜中期事業計画「あしたの杜」図書館部門の説明～

- 司 会 図書館部門にそれぞれこれまでの振り返り、これからの5年間の方向性を説明していただいた。ご質問ご意見があれば伺いたい。
- E 委員 文化交流部門の10周年イベントは、7/6～7/7に実施するとあるが、図書館での10周年イベントは図書館子どもまつりで実施するのか。
- T R C その通りだ。
- あわせて、開館から10年間の図書館との思い出を募集している。7月の末までを期限とし、集まったら思い出を館内に貼り出したりデジタル化してHPでも発表する予定だ。また、各講座を10周年事業と絡ませて実施していきたいと考えている。
- 図書館子どもまつりでは、図書館内やallobu館内に花火のぬり絵を飾ったりしてお祝いのもう드를演出していく。
- 新しい試みとしては4月に実施したふるさと講座で、「トヨタ自動織機シャトルズ愛知」の2016年リオオリンピックで7人制ラグビー競技のレフリーをされた大槻さんを招き、「オリンピックの裏側と2024パリオリンピックの楽しみ方」を開催した。当日はパリオリンピック日本代表選手にも来ていただいた。今年の子どものまつりにもシャトルズ愛知の選手をお招きし、現役選手と外国人選手に絵本の読み聞かせをお願いする予定だ。ラグビーやスポーツに興味のあり、今まで図書館に来館したことのない新規参加者の獲得にもつながるのではないかと期待している。

- 外国人選手が絵本の読み聞かせをするなど、企画として大変おもしろい企画だ。
- 司 会 今までにない企画で 10 周年事業を盛り上げていただきたいと考えている。
ぜひ良いイベントになるように盛大に 10 周年を盛り上げていきたい。
- T R C また、現在、10 年目の 7 月 1 日に向けて 50 日前からカウントダウンの数字を減らしていく表示をしている。
他に意見はないか。
お正月に実施している福袋を実施するのはどうか。
非常にいい提案だ。
他に質問、意見はないか。
- 司 会 皆さんのおかげをもって図書館の来館者数が 8 年連続で日本一となった。10 周年を迎える
E 委員 が市民の誇りの施設になっている。また、大府市は「公共施設が充実している自治体」の
T R C ランキングで愛知県内 1 位になり、「住みやすい街ランキング」でも全国で 6 位になってい
司 会 る。そのひとつの要因がこの施設だ。普段から利用している方にはいい施設であることを
大 府 市 理解してリピート頂いているが、まだ利用したことがない方にもぜひ日本一の施設である
ことを大々的にアピールして、素晴らしい施設であることを拡散できるいいチャンスとと
らえて欲しい。
ところで今年度も 9 年連続で貸出冊数全国一位を継続できるのか。
貸出冊数は減少しているものの、2 位との差は 30 万冊ほどの開きがあるので、9 年連続貸
出冊数日本一は継続できると考えている。
- T R C 承知した。
他に意見、質問はないか。全体を通じての意見、質問はないか。
- C 委員 初めて参加して感じたのは、allobu、図書館共に非常にいい施設であると改めて感じた。
これからも精いっぱいいい施設になるように関わっていきたいと考えている。
- J C D 第 2 期は大きく変化したと感じている。その一つがスタッフの意識の更なる変化だ。
さきほど SNS の発信はどのようにしているのかと質問があった。
allobu をもっと多くの人に知ってもらうために SNS で毎日発信できないかと考えていた。
しかし毎日発信することは非常にハードルが高く、スタッフが継続できるのかと大きな不
安を抱えて言い出せないでいたが、ある日スタッフから SNS は毎日発信するようにした
いと意見が上がってきた。知っていただくには待ちの姿勢ではなくて、こちらから動いて
情報を発信していかないといけないし、継続していかないといけない。これはスタッフ一
人一人の向上心と、この施設の良さをもっと多くの方に伝えたいとの思いの表れであると
確信した。各自がより積極的な意識に変わったと感じる瞬間であった。
こうしたチームワークの良さが allobu の良さだと考えているので、さらに横ぐし連携を強
化して図書館と、そして大府市役所との連携をより一層深めてさらにいいチームワークを
築いて、いい施設を目指していきたいと考える。
- 司 会 いい傾向だ。
- 大 府 市 非常にいいチームワークで運営してもらっていると理解している。
大府市が進めている、韓国との文化交流やバイオリン演奏芸能をもとに K-POP やキムチ

作りなど今までにない自由な発想で新しい事業を企画してもらっていることに感謝している。

市としてこの素晴らしい施設、事業を守って維持していきたいと考えている。

大府市としてもチームワークを大事にしてより密な連携をしていきたいと考えている。

これからも協力してほしい。

司 会 本日は充実した内容の会議ができた。それだけ委員の皆さまが真剣に考え議論いただけた。開館 10 周年を迎え、スタッフもまとまりよく、いいチームワークで運営できている。その思いや、その輪が市民にも広がってきているのを感じている。委員の皆さまからも今後に向けて貴重なご意見をいただき、協力しながら allobu の運営を行っていただきたい。引き続き協力をお願いします。

事 務 局 本日はありがとうございました。

皆さま方のご意見をもとに第 3 期中期事業計画と 2024 年の運営計画を策定したい。

今年度第二回の運営協議会、開催予定は 2024 年 11 月 21 日（木）の予定。

今後も市民や地域団体のみなさまと連携しコミュニケーションを大切にしながら、皆さまに満足して頂けるようにスタッフ一同努力していきたい。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

司 会 以上で協議事項は全て終了した。閉会。